



ASEAN経済大臣・FTAパートナー国第1回会合

2012年8月30日

カンボジア、シエムリアップ

共同声明（仮訳）

1. ASEAN経済大臣（AEM）及びASEANのFTAパートナー諸国からの相手国は、本日東アジア地域包括的経済連携（RCEP）という形の新たな地域的経済貿易圏の確立に向け、重要な最初の一步を踏み出した。閣僚達は地域の経済構造を強化する上でのRCEPの重要性につき認識し、RCEPを現代的で高い水準の協定にすることを表明した。このことは参加国の間での将来の成長、発展、統合を支え、促進するものである。
2. チャム・プラシット・カンボジア商業大臣の議長の下、ASEAN、豪州、中国、インド、日本、韓国及びニュージーランドは第1回AEM・FTAパートナー諸国会合に参加した。
3. 閣僚達は、ASEAN経済大臣とそのFTAパートナー諸国との間の最初の会合を、RCEP交渉の立ち上げに向けた重要な一步として歓迎した。RCEPは潜在的に、この地域を30億人以上、約17.23兆ドルのGDP規模（2010年の現在）を持つ統合された市場に変えうるものである。
4. 閣僚達は、2012年11月のRCEPの交渉立ち上げに道筋をつけるにあたって、高級事務レベルによりなされてきた進展を歓迎した。閣僚達は同時に、物品貿易作業部会での進捗を留意し、サービス貿易及び投資の分野でも、作業部会レベルでの並行した作業を早急に開始するよう事務方に指示した。この事務方による準備作業に基づき、閣僚達は各政府内において、RCEPの交渉立ち上げを提案することで合意した。
5. 閣僚達は、2012年11月に首脳が検討し、承認するため、「東アジア包括的経済連携（RCEP）交渉の基本指針及び目的」を提案することに合意した。閣僚達は、RCEPプロセスの準備段階でのこのよい機運は、RCEPが地域の経済構造の強化に貢献することへのよい前兆であるとの確信を表明した。

関係リスト

1. グレイグ・エマーソン貿易大臣、豪州
2. リム・ジョク・セン第2外務貿易大臣、ブルネイ
3. チャム・プラシット商業大臣、カンボジア
4. 陳徳銘・商務部長、中国
5. アーナンド・シャルマ商工大臣、インド
6. ギタ・ウィルヤワン商業大臣、インドネシア
7. 枝野幸男経済産業大臣、日本
8. パク・テホ通商交渉本部長、韓国
9. ナーム・ヴィニャケート商工大臣、ラオス
10. ムスタパ・モハメド国際貿易産業大臣、マレーシア
11. ティン・ナイン・テイン国家計画経済開発大臣、ミャンマー
12. ティム・グローサー貿易大臣、ニュージーランド
13. グレゴリー・ドミンゴ貿易産業長官、フィリピン
14. リム・フンキャン貿易産業大臣、シンガポール
15. ブンソン・テリヤピロム商業大臣、タイ
16. ブー・ファイ・ホアン商工大臣、ベトナム
17. スリン・ピッサワン事務総長、ASEAN事務局
